

事務連絡23-10
2023年9月13日

「現行の健康保険証を残してください」請願署名提出行動

中央社会保障推進協議会
事務局長 林 信梧

日々の社会保障を守り推進する活動に敬意を表します。

政府は2023年6月に、現行の健康保険証を2024年秋に廃止し、マイナンバーカードを一本化する法案を可決成立させました。しかし、誤登録や情報漏洩、「資格無効」と表示される等、マイナンバーカードでの受診によるトラブルが続出し、多くの患者・国民が不安を抱えています。また、健康保険証が廃止されれば、マイナンバーカードを持たない人は公的保険診療から遠ざけられる結果となりかねず、国民皆保険制度の下で守られている国民のいのちと健康が脅かされています。

医団連と中央社保協で「現行の健康保険証を残してください」請願署名を提起しました。添付する「医療・介護・福祉に国の予算を増やせ！いのちまもる10.19総行動」にて参加された国会議員に提出するとともに、臨時国会でも提出行動を行います。

記

■ 計画されている「現行の保険証残してください」署名提出行動

① 医療・介護・福祉に国の予算を増やせ！いのちまもる10.19総行動

2023年10月19日（木）日比谷野外音楽堂

② 臨時国会署名提出

2023年11月16日（木）11:00～13:00

衆議院第2議員会館多目的室

「現行の保険証を残してください」署名

「健康保険証廃止の中止を求めマイナンバーカード取得の強制に反対します」署名

「健康保険証の廃止はやめ、マイナンバーカード運用中止、全面的な点検を求める請願」

上記署名の合同提出を行います。

※ 11月9日（木）までに中央社保協事務局までお送りください。

ご持参される場合も集約の関係がありますので署名数をお知らせいただければ幸いです。また、提出の関係で1000筆を一束にまとめていただけると大変助かります。

以上